

第50回 衆議院議員総選挙結果 に対する見解

2024年10月28日
JR西労組選挙対策本部

第50回衆議院議員総選挙が10月27日に施行され、自民党が単独過半数を割り込み、公明党も議席を減らしたため、与党で過半数を維持することが出来なかった。一方、野党は公示前から大幅に議席を増やし、野党の結集次第では、2009年以降の政権交代が実現する結果となった。

石破総理は今回の衆議院解散・総選挙を、地方創生が日本の社会のあり方を大きく変える「日本創生解散」と訴えたが、選挙戦終盤には政治資金収支報告書の不記載問題で非公認となった候補が代表を務める党支部に活動費を支給していたことが報道されたことも大敗する要因となった。野党は、生活者、労働者視点の政策などを訴えるとともに、自民党の「政治とカネ」の問題を批判したことで、有権者の支持を集める結果となった。今後、特別国会が召集され、首相指名選挙が行われる。政権の枠組みを巡り野党の攻防が始まり、政局が流動化することが想定され、各党の動向には注視していかねばならない。

JR西労組は、政局に影響されることなく、連合、JR連合の方針を踏まえたうえで、JR西労組の運動方針等に賛同する政治家個人を支援するとの考えに立ち、「JR連合国会議員懇談会」の泉健太候補(京都3区)を最重点候補に位置付け、JR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属議員を中心として、選挙区50名を推薦し、各地で精力的に応援してきた。この結果、泉健太候補は小選挙区で見事当選を果たし、推薦候補者25名が当選した。

JR西労組は、これまでも政治と私たちの関わりの重要性を組合員に訴え、労働組合の政治活動への理解を深めてきた。特に、コロナ禍では、JR西日本グループは会社発足以来最大の経営危機に直面し、企業の労使関係では解決できない課題を、JR連合国会議員懇談会の議員をはじめ、仲間の議員の協力により、雇用調整助成金の延長などを政府や関係省庁へ直接訴えかけ、実現してきた。

今後も鉄道の防災・減災対策、税制支援措置、整備新幹線の推進をはじめとする交通重点政策の実現に向け、今選挙で当選した仲間の議員と連携を図り、その課題解決に向けて取り組む。

最後に、今回の選挙に対する組合員と家族の皆様のご支援に感謝を申し上げ、JR西労組選挙対策本部の見解とする。

JR西労組 推薦候補当選者

氏名	政党	選挙区
1 梅谷 守 (ウメタニ マモル)	当 ◆ 立・新	新潟5区
2 山 登志浩 (ヤマトヒロ)	比 立・新	富山1区
3 近藤 和也 (コドウ カズヤ)	当 ◆ 立・現③	石川3区
4 波多野 翼 (ハタノ ツバサ)	比 立・新	福井1区
5 辻 英之 (ツジ ヒデユキ)	当 立・新	福井2区
6 泉 健太 (イズミ ケンタ)	当 ★ 立・現⑧	京都3区
7 北神 圭朗 (キタガミ ケイロウ)	当 ◆ 無・現④	京都4区
8 山井 和則 (ヤマノイ カズノリ)	当 ◆ 立・現⑧	京都6区
9 平岩 征樹 (ヒライワ マサキ)	比 国・新	大阪8区
10 尾辻かなし (オツジ カナシ)	比 立・元①	大阪10区
11 森山 浩行 (モリヤマ ヒロユキ)	比 ◆ 立・現③	大阪16区
12 馬淵 澄夫 (マブチ スミオ)	当 ◆ 立・現⑦	奈良1区
13 向山 好一 (ムコヤマ コウイチ)	比 国・元	兵庫3区
14 櫻井 周 (サクライ シュウ)	当 立・現②	兵庫6区
15 岡田 悟 (オカダ サトル)	比 立・新	兵庫7区
16 津村 啓介 (ツムラ ケイスケ)	比 立・元⑥	岡山2区
17 柚木 道義 (ユキミ チユウジ)	当 ◆ 立・現⑥	岡山4区
18 亀井亜紀子 (カメイ アキコ)	当 立・現①	鳥取1区
19 福田 玄 (フクダ ゲン)	比 国・新	広島2区
20 東 克哉 (アヅマ カツヤ)	比 立・新	広島3区
21 佐藤 公治 (サトウ コウジ)	当 立・現④	広島5区
22 稲富 修二 (イナミ シュウジ)	当 ◆ 立・現③	福岡2区
23 許斐亮太郎 (コノミ リョウタロウ)	比 国・新	福岡4区
24 堤 かなめ (ツツミ カナメ)	比 ◆ 立・現①	福岡5区
25 城井 崇 (キイ タカシ)	当 ◆ 立・現④	福岡10区

最重点候補 ★: JR連合国会議員懇談会所属議員
重点候補 ◆: JR連合21世紀の鉄道を考える議員フォーラム所属議員

当: 小選挙区で当選 比: 比例で当選

第50回 衆議院議員総選挙



当選を果たした泉健太氏を囲んで

JR西労組推薦候補25名が当選へ

最重点候補 泉健太候補 当選を果たす!

第50回衆議院議員総選挙は、10月27日(日)に投票が行われ、JR連合国会議員懇談会副会長である、泉健太候補(京都3区)は、京都地区の仲間をはじめ、大阪地本、本社総支部の組合員の懸命な支援により、小選挙区で見事当選を果たした。

また、「JR連合21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」所属議員では、梅谷守(新潟5区)、近藤和也(石川3区)、北神圭朗(京都4区)、山井和則(京都6区)、馬淵澄夫(奈良1区)、柚木道義(岡山4区)、稲富修二(福岡2区)、城井崇(福岡10区)の各候補が、小選挙区での当選を果たし、JR西労組推薦候補50名中25名の当選を果たすことが出来た。

第1回ワーキングイノベーション委員会

提言を振り返り、今年度の具体的取り組みについて議論

中央本部は、10月3日(木)、西阪急ビル地下会議室において、第1回ワーキングイノベーション委員会を開催し、各地本・総支部、部会から約40名が出席した。

座長に羽野書記長を選出



今年度の提言項目についてディスカッションを行った

は「ネクストステップ」研修が制度疲労を起していることを会社に強く訴えて続けてきたことで、会社を動かす、制度を大きく変えることが出来たと述べた。

議事では、昨年度策定したJR西労組「人財の確保および定着と成長に向けた提言」で、提言項目10は、提言項目10の2項目のうち29項目の実現または一部実現を行うことが出来たこと、報告、プロジェクト採用の新しいフェッショナル採用の新しいキャリアステップ、女性活躍について挨拶を行った。新しいキャリアステップについてこの間の議論経過について説明を行った。

その後は、福岡博多だけでなく、是非北九州・小倉の地にも足をお運びいただき、だるま堂の焼うどん、寛太郎の戸畑ちゃんぽん、シロヤのサンパンなど、小倉のソウルフードも楽しんでください。

福岡地本の一員として皆様の応援をお待ちしております。(福岡地本発)

ロマンは実を結ぶ

福岡地方本部 小倉駅分会 No.350

組合員相互の親睦を図る活動を展開

私たち、福岡地方本部福岡支部小倉駅分会は、小倉駅で業務に携わる47名が所属しています。

先の異動に伴い、野村執行委員長、百田副執行委員長、奥下書記長の三役全員が転出しましたが、羽野特別執行委員(福岡支部執行委員)と久保田特別委員(福岡地本前執行委員)の強力なリーダーシップのもと、分会執行部一丸となって、来年のJR西労組第37

日々活動しており、9月には、新入組合員の歓迎会などを開催し、組合員相互の親睦を図っています。

2023年6月に会社組織の再編により、小倉駅と博多駅が統合され博多管理駅となり、JR西労組の組織についても、博多駅分会と統合し、「博多管理駅分会」の結成に向けた準備を進めています。



組織再編に伴う分会統合に向け準備を進めています

福岡地本の一員として皆様の応援をお待ちしております。(福岡地本発)

はりまくん

